



にさんかたんそ なん 二酸化炭素って何なの

わたしたちや動物のはく息の中いき なかにどうぶつふくまれる

にさんかたんそ たんさん
二酸化炭素は炭酸ガスともよばれるきたい気体で、炭素や炭素をもの もふくむ物が燃えるときにできま
す。わたしたちや動物が呼吸どうぶつ こきゅうするときには、空気中の酸素くうきちゅう さんそを吸って、二酸化炭素にさんかたんそをはき出し
ています。

くうきちゅう
空気中には、0.03パーセントの二酸化炭素にさんかたんそがふくまれています。これは、なが あいだ
にんげん どうぶつ
人間や動物によってつくられました。

ようりょくたい しょくぶつ にっこう たす くうきちゅう にさんかたんそ と い さんそ だ
葉緑体をもつ植物は日光の助けをかり、空気中から二酸化炭素を取り入れて、酸素を出
し、でんぷんなどをつくっています。

にさんかたんそ かた せいしつ 二酸化炭素のつくり方とその性質

じっけんしつ にさんかたんそ せっかいせき えんさん
実験室で二酸化炭素をつくるには、石灰石に塩酸をかけます。すると、二酸化炭素のあわ
で が出てくるので、これをあつ と だ
集めて取り出します。

にさんかたんそ いろ くうき おも きたい さんそ もの も
二酸化炭素は色やにおいのない、空気よりも重い気体で、酸素のように物を燃やすはたら
きはありません。みず たんさんすい
水によくとけ、炭酸水になります。

せい いんりょうすい たんさんすい
清りょう飲料水（炭酸水でできている）のせんをぬいたときに、シュッと出てくるあわ
にさんかたんそ
も二酸化炭素です。

にさんかたんそ おんど きたい ひ こたい
二酸化炭素は、ふつうの温度では気体ですが、冷やして固体にしたものをドライアイス（
80 どスイ ぐらい）といいます。アイスクリームや冷とう食品を、低い温度れい しょくひん ひく おんど たもに保つのに使
います。（監修・小川 格）

